

通信博物館からは、さういふことな
らといふことで、下の(これは一部)
よつな資料をコピーして送って下さ
た。料亭クラブのりどもたちにも、
このことを話した。りどもたちもすご

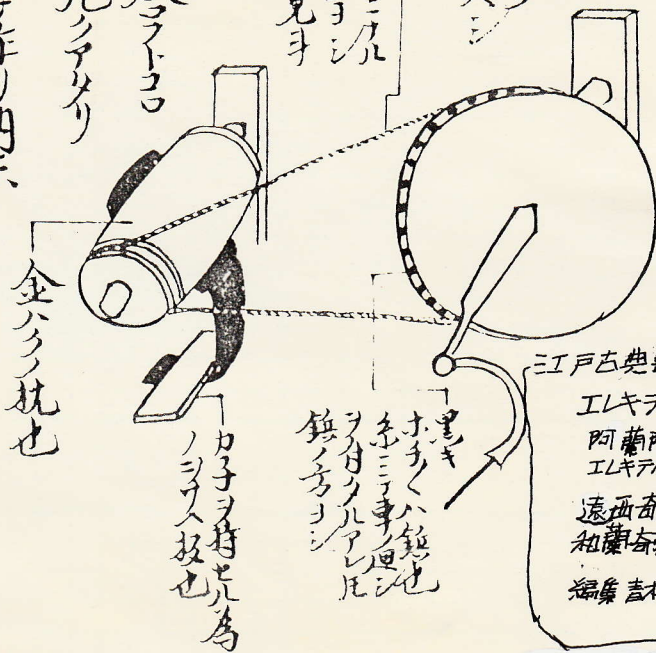
(い)趣味を示し、自分たちでも資料をさ
がしだしつくりはじめた。「やった
できた できたで」と大声でよびにぎ
たのは、半Aほどたってからだった。
*参考になる本
「ILキテルびっくり記」(大竹三郎 著、太田
少年少女名書全集の橋本浩吉、(風見社)

内カラクリの圖

内カラクリの趣ハ香ク圖スルト箱と圖ニ及
カク多ク多シ此圖ノ外ハ口技ヲラフヘシ
箱ノ寸法大サハ尺ノ寸尺ナシ則圖
スル外ノ崩子ト全ノ抗ノスレ合ニ色々
種多ク術ヲナス也
此ビイトロ一器中ノ魂ナルユヘニ此ビイトロノ
大ワニ隨テ車ヲモ作り惣躰ヲモ作りルヘシ

崩子ニ真鍮器ノ抗ヲシテ丸抗ノスレ合ヲトヨ
初子ハ丸ノ膏リ多クヨカラシト思ヘル丸ノタマリ
テハ却テアシ、紅毛傳ハソド皮ヲ以テ作り内ニ

此系ハ長クナリノニ丸
ホト崩子ノ廻リヨシ
シカレトモ珍見ヲ
ヘシ



三江戸古典叢書
ILキテル全書
阿蘭陀始創
ILキテル「究理原」
遠西奇器志
和蘭奇器 東京・日本橋
恒和出版
編纂 吉本國史他

「思キ
ホチクハ鉤也
糸ニテ車ノ廻シ
ヲ自クルアレヒ
鉤ノ方ヨシ

金ハコノ抗也

カ子ヲ持トル為
ノヨクノ扱也